



2026年3月期 第3四半期決算短信【日本基準】(連結)

2026年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゲオホールディングス
コード番号 2681 URL <https://www.geonet.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 遠藤 結藏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グローバル経理財務部GM (氏名) 梶田 義章 TEL 052-350-5711

配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	355,603	12.5	11,655	18.7	12,527	14.0	7,527	16.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 7,950百万円 (19.5%) 2025年3月期第3四半期 6,652百万円 (△28.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 189.35	円 銭 188.99
2025年3月期第3四半期	162.26	161.62

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		%	
2025年3月期	300,181		97,019		32.3	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 96,865百万円 2025年3月期 90,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 34.00
2026年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2026年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	39,783,552株	2025年3月期	39,718,052株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	81株	2025年3月期	41株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	39,754,144株	2025年3月期3Q	39,709,216株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済環境は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、継続的な物価上昇やエネルギー価格の高騰、及び為替相場の変動による影響など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

リユース市場におきましては、物価高騰に伴う生活防衛意識の定着を背景に、消費者の支出に対する選別眼は一層厳しさを増しております。しかしながら、こうした環境下において「価値あるものを賢く消費する」スタイルが広く浸透しており、新品よりも割安なリユース品への需要は引き続き旺盛に推移いたしました。また、家庭用ゲーム市場におきましては、2025年6月に発売された次世代家庭用ゲーム機「Nintendo Switch 2」の普及が進んだことで、最大の商戦期である年末において市場全体の活性化が見られました。

このような環境のなか、当社グループにおいては、2nd STREETを中心としたリユース店舗の新規出店を国内及び海外に積極的に推進いたしました。

リユース系リユース商材の動向といたしましては、2nd STREETにおける主力商材の衣料・服飾雑貨が好調に推移いたしました。気温の変化に合わせたタイムリーな商材展開と、国内及び海外での積極的なドミナント出店が奏功し、リユース市場における高いシェアを背景に、引き続き高い成長を実現しております。リユースラグジュアリー商材を扱うOKURA TOKYOにつきましては、インバウンド需要の落ち着きもあり、在庫回転率の適正化を優先するなど、調整局面が継続しております。以上の結果、リユース系リユース商材の売上高は153,942百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

メディア系リユース商材の動向といたしましては、ゲームソフトのダウンロード販売への移行が進む市場環境に加え、「Nintendo Switch 2」への需要移行に伴い、前世代機の本体需要が減退するなどの影響を受けました。しかしながら、ソフトや周辺機器の底堅い需要により、厳しい環境下においても売上高は前年同期を上回る推移となりました。スマートフォンやタブレット端末等リユース通信機器商材につきましては、引き続きGEO mobileの出店拡大が寄与し、高水準であった前年同期を上回りました。以上の結果、メディア系リユース商材全体の売上高は65,166百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

新品商材の動向といたしましては、ゲームソフトにおいて市場を牽引する大型タイトルの発売は限定的であったものの、「Nintendo Switch 2」本体が、メーカーによる安定した供給体制に支えられ、年末商戦においても好調に推移いたしました。以上の結果、新品商材の売上高は93,770百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

また、外国為替相場の変動により、為替差益626百万円を計上いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高355,603百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益11,655百万円（前年同期比18.7%増）、経常利益は12,527百万円（前年同期比14.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,527百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における当社グループの店舗数の状況は以下のとおりとなりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店			F C店・代理店			合計	
	出店数	退店数		出店数	退店数			
ゲオグループ店舗数	2,146	153	50	130	1	14	2,276	(+90)
2nd STREET (国内)	871	55	9	56	1	0	927	(+47)
2nd STREET (米国)	52	6	1	0	0	0	52	(+5)
2nd STREET (台湾)	50	11	0	0	0	0	50	(+11)
2nd STREET (マレーシア)	30	7	0	0	0	0	30	(+7)
2nd STREET (タイ)	8	4	0	0	0	0	8	(+4)
2nd STREET (シンガポール)	2	2	0	0	0	0	2	(+2)
2nd STREET (香港)	2	2	0	0	0	0	2	(+2)
GEO	970	25	21	74	0	14	1,044	(△10)
OKURA TOKYO (おお蔵)	22	0	2	0	0	0	22	(△2)
LuckRack	44	17	0	0	0	0	44	(+17)
その他	95	24	17	0	0	0	95	(+7)

(注) 1. 屋号毎の店舗数をカウントしています。

2. 2nd STREETは衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗（屋号：2nd STREET、Super 2nd STREET、2nd OUTDOOR、JUMBLE STORE等）をカウントしています。
3. GEOは家庭用ゲーム・携帯電話・スマートフォンの買取販売、DVDレンタル等を行う店舗（屋号：GEO、GEO mobile）をカウントしています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は201,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ36,684百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が24,887百万円、売掛金が7,038百万円、商品が4,680百万円増加したことによるものであります。固定資産は98,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,688百万円増加いたしました。これは主に使用権資産が3,979百万円、建物及び構築物(純額)が2,783百万円、敷金及び保証金が1,094百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、300,181百万円となり、前連結会計年度末に比べ47,373百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は57,648百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,044百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が5,522百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,779百万円増加したことによるものであります。固定負債は145,513百万円となり、前連結会計年度末に比べ29,778百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が25,295百万円、リース債務が4,286百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、203,161百万円となり、前連結会計年度末に比べ40,823百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は97,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,549百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益7,527百万円及び剰余金の配当1,351百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は32.3%（前連結会計年度末は35.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月9日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	60,090	84,978
売掛金	15,930	22,969
商品	73,887	78,568
その他	15,334	15,502
貸倒引当金	△170	△261
流动資産合計	165,072	201,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,307	23,090
使用権資産（純額）	22,173	26,152
その他（純額）	13,802	16,687
有形固定資産合計	56,283	65,931
無形固定資産	5,030	5,386
投資その他の資産		
敷金及び保証金	19,834	20,928
その他	7,414	6,424
貸倒引当金	△826	△246
投資その他の資産合計	26,421	27,107
固定資産合計	87,735	98,424
資産合計	252,807	300,181
負債の部		
流动負債		
買掛金	12,686	18,209
1年内返済予定の長期借入金	10,849	12,629
未払法人税等	2,358	3,301
その他	20,708	23,507
流动負債合計	46,603	57,648
固定負債		
社債	12,175	12,175
長期借入金	71,475	96,770
リース債務	23,549	27,836
資産除去債務	7,655	7,880
その他	880	851
固定負債合計	115,734	145,513
負債合計	162,338	203,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,263	9,317
資本剰余金	3,676	3,729
利益剰余金	77,527	83,703
自己株式	△0	△0
株主資本合計	90,467	96,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	34
為替換算調整勘定	△232	81
その他の包括利益累計額合計	△223	115
新株予約権	160	47
非支配株主持分	65	106
純資産合計	90,469	97,019
負債純資産合計	252,807	300,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	316,156	355,603
売上原価	188,877	215,082
売上総利益	127,278	140,521
販売費及び一般管理費	117,459	128,865
営業利益	9,819	11,655
営業外収益		
為替差益	430	626
不動産賃貸料	904	856
受取保険金	129	180
その他	640	453
営業外収益合計	2,105	2,117
営業外費用		
支払利息	387	697
不動産賃貸費用	405	262
その他	144	285
営業外費用合計	937	1,245
経常利益	10,987	12,527
特別損失		
減損損失	31	66
特別損失合計	31	66
税金等調整前四半期純利益	10,955	12,461
法人税、住民税及び事業税	4,039	4,475
法人税等調整額	392	381
法人税等合計	4,432	4,856
四半期純利益	6,523	7,604
非支配株主に帰属する四半期純利益	80	76
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,443	7,527

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	6,523	7,604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	25
為替換算調整勘定	134	320
持分法適用会社に対する持分相当額	-	0
その他の包括利益合計	128	346
四半期包括利益	6,652	7,950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,569	7,866
非支配株主に係る四半期包括利益	83	83

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	4,719百万円	5,793百万円
レンタル用資産減価償却費	2,002	1,886
のれんの償却額	102	108